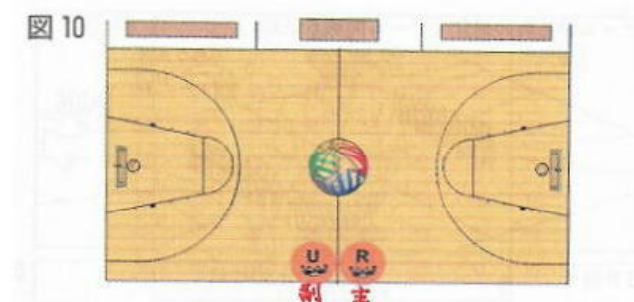


■『オフィシャルズ・マニュアル』

2.4.2 ウォーム・アップとスコアシートへのサイン(P.15)

1. 審判は、オフィシャルズ・テーブルの反対側(オポジット・サイド)に位置し、両チームのウォーム・アップを見守る。ハーフ・タイムも同様とする。



2. 主審には、ゲーム前のウォーム・アップ中に、次のことを確認する任務がある。

- (1) スコアラーが公式のスコアシートを用意し、ゲーム前の必要事項の記入をすすめていること
 - (2) ゲーム開始5分前までに、コーチがスコアシートに記入されたチーム・メンバーの氏名・番号とコーチ(アシスタント・コーチ)の氏名を確認し、キャプテンとゲームの最初に出場する5人のプレーヤーをスコアラーに知らせ、サインをすすめていること
- これらのことを確認したのち、主審は、両チームのウォーム・アップを見守るためにオポジット・サイドのもとの位置にもどる。

2.4.3 ゲーム開始前の合図(P.16)

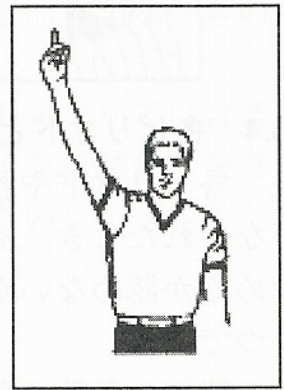
1. (～略)審判の紹介が行われない場合は、主審および副審は、ゲーム開始2分前になるまではオポジット・サイドにいないといけない。

3. ゲーム開始2分前になったら、両審判は、オフィシャルズ・テーブルの近くに移動して、ゲーム開始の準備をする。

6.4 各ピリオドと各延長時限の終わり(P.84)

5. 各ピリオドや各延長時限の競技時間が残り 24 秒(ミニでは 30 秒)以下になったときには、トレイル・オフィシャルは、片手を頭上に上げて1本指(人さし指)を示す合図をして、このプレーがおそらくそのピリオドの最後のプレイ(Last second play)になるであろうことを相手審判に示すようにする。

相手審判であるリード・オフィシャルは、このトレイル・オフィシャルの合図を確認したときは、同じ合図を示さなければならない。
トレイル・オフィシャルは、リード・オフィシャルが合図に気がついて同じ合図を示すまで、この合図を出しつづけておくようにする。
たがいに合図が確認できたあとは、両審判は、合図をやめて最後のプレイに集中するようにする。



9.2 タイム・アウトを認めたとき(P.121)

2. 両審判は、ゲーム開始前のウォーム・アップを見守るときと同じように、オフィシャルズ・テーブルの反対側(オポジット・サイド)に位置し、それぞれ両チーム・ベンチのプレイヤー、交代要員、コーチを見守り、なおかつテーブル・オフィシャルズ(特にスコアラー、コミッショナー)とアイコンタクトを取るようにする。

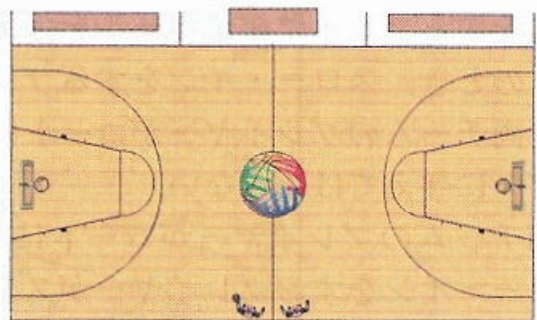


図 159